

特定建築物排出量削減計画書

(宛先) 京都府知事	2012年10月11日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府京都市中京区西ノ京冷泉町二十二番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 大光印刷株式会社 代表取締役社長 中村 純三

工 事 の 種 別		<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築		
工事着工予定年月日		2012年 11月 6日		
工事完了予定年月日		2013年 8月 31日		
特定建築物 の概要	名 称	大光印刷亀岡新工場		
	所 在 地	京都府亀岡市大井町小金岐四丁目14番・15番・16番		
	構 造	鉄筋コンクリート造	階 数 地上 3 階 地下 - 階	
	敷地面積	2098.78平方メートル	高 さ 14.493メートル	
	建築面積	1407.96平方メートル	床面積の合計 (増築部分の床面積) 4063.01平方メートル (0平方メートル)	
	用途別の床面積	住 宅	平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等		
		物品販売業を営む店舗等		
		事 務 所 等		
学 校 等				
飲 食 店 等				
集 会 所 等				
工 場 等	4,063.01 平方メートル			
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果		BEE : 1.3 (B+)		

府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	①第11条の2第1号ア該当木材等 ②第11条の2第1号イ該当木材等 ③第11条の2第2号該当木材等 ④第11条の2第3号該当木材等 府内産木材等の使用量の合計量 (①+②+③+④)	立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル
	使用する用途		
	府内産木材等の使用量の合計量 (①+②+③+④)		立方メートル
	府内産木材等の使用基準量		立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量		立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積		0平方メートル
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量	
	①太陽光		35858メガジュール
	②風力		メガジュール
	③水力		メガジュール
	④地熱		メガジュール
	⑤太陽熱		メガジュール
	⑥バイオマス		メガジュール
	⑦その他()		メガジュール
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)		35858メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置		概	要
■ 外壁、屋根又は床の断熱		床・屋根:ポリスチレンフォーム保温板 厚25、壁:現場発泡断熱材 厚15	
■ 窓の断熱又は日射の遮蔽		窓:高遮熱複層ガラス、排煙窓:アルミ断熱パネ	
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入		LED照明器具	
■ 環境への負荷が少ない材料の利用		躯体に高炉セメントを使用、非構造材料へのリサイクル材利用	
■ 節水型設備の設置		節水型水栓、節水型便器採用	
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用		—	
<input type="checkbox"/> 耐用年数が高い材料及び設備の利用		—	
<input type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮		—	
■ 緑化の実施		外構緑化において条例規定以上の緑地整備	
<input type="checkbox"/> その他		—	

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

(1) 再生可能エネルギーを利用するために導入しようとする設備の内容

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第22条第3項の規定により産出した数値を記入の上、その産出の根拠となる資料を添付してください。